

# 福岡の「めでたい」をめぐる

詣でて、食べて。福岡開運めぐり旅



## 01 博多 櫛田神社

MAPで場所をみる

山笠で有名な神社は博多らしさが満載

毎年2月3日(稀に4日)に「節分大祭」を開催  
 おたふく面の設置は、毎年1月中旬～2月中旬  
 TEL:092-291-2951  
 受付時間:社務所9:00～17:00  
 境内参拝は自由

福岡を代表する祭り「博多祇園山笠」。その山笠が奉納されるのが、博多の総鎮守といわれる櫛田神社です。神社の創建は奈良時代。海に囲まれた博多の地を守るには強い神が必要ということで、三重県・松坂の櫛田宮から、主祭神の大幡主命(おおはたぬしのみこと)を勧請したのが起源と伝わります。神々の特性から、櫛田神社は災い除けの神、商売繁盛の神として人気です。そんな櫛田神社は縁起ものの宝庫！

楼門の天井には博多人形師作の「干支恵方盤」があり、その年の恵方を指しています。境内には神殿下から湧き出る「霊泉鶴の井戸」もあって、不老長寿の水として親しまれています。さらには夫婦円満を象徴する「夫婦ぎなん(銀杏)」も。博多らしい明るい気持ちになれるパワースポットです。



博多祇園山笠の飾り山(6月以外は通年設置)は外せない撮影スポット！



節分に合わせて楼門に設置される「おたふく面」は、日本一の大きさを誇る。



樹齢千年以上の「櫛田のぎなん(銀杏)」が描かれた、不老長寿の絵馬。

「あかちよこべー(博多弁であかんべー)」をする風神像はユーモラスな博多っ子の気質を表現。



### area-01



## 02 博多 鈴懸本店

MAPで場所をみる

博多の地で創業して百年の老舗菓子店。厳選した素材を用いて、日本の自然や四季を独自の世界観で表現した和菓子が人気。本店は茶舗も併設している。  
 TEL:092-291-0050 営業時間/9:00～19:00(茶舗の食事11:00～18:00LO、甘味11:00～18:30LO) 店休日:1月1日・2日

音の力で魔を祓う縁起物「鈴」を模った「鈴乃最中」。



茶舗限定のパフェ「あまおうの苺パフェ」(1月中旬～4月中旬予定)



機内誌片手に「よりみち」しませんか？

## 今日の「よみち」マップ

福岡空港編

「よりみち」スポットはMAPアイコンをチェック！

### 案内人

福岡在住  
 神社仏閣ライター  
 柴尾 真理さん



福岡流の縁起担ぎ「三社参り」  
 新しい年に幸運をよびこむ

古くから国際都市として栄え、いつの時代も活気ある街・福岡。そんな元氣な土地のパワーにあやかっ、福岡らしい縁起担ぎはいかがですか？  
 福岡には全国的にも珍しい「三社参り」という初詣の形式があります。これは三ヶ所の神社に参拝するというもので、地元ではこの慣習が根付いています。福岡で三社参りというものと、大宰府天満宮「宮地嶽神社」「菅崎宮」が有名。でも正式な決まりはなく、例えば自分の居住地域の「氏神」が「み神社」、出生地の「産土神(うぶすながみ)神社」、個人的に好きな「崇敬(すうけい)神社」の三社にお参りしてもいいのです。そこで提案したいのが、空港からもアクセスの良い三社をつないだ、福岡の「めでたい」めぐり。福岡流の縁起担ぎで、新年の幸運を願いましょう！

# 初詣、一年分の前祝い。

初詣って何でしょう？ 新年のご挨拶？ 節目を過ごすこと？ 誓いを立てること？ 色々な考え方があると思います。ここでは、人類に共通する「予祝(よしゆく)」という概念で考えたいと思います。あらかじめ期待する未来を模倣的に表現し、祝うことで、その通りの未来を得ようとする。このように、成功を確定させようという「前祝い」の考え方で行われるものを予祝行事といい、人類学では世界にその痕跡が残るといいます。例えば神社の春のお祭りは、秋の豊作を祝う農耕社会の予祝行事の側面が。

では初詣をそのように考えることはできるでしょうか。初詣に行って、良い一年になるように祈ることで、なぜか気持ちが良くなった。そんな経験に覚えはあるはず。「よし、これで今年が良い一年!」と口にする人を見かけたこともあるでしょう。私たちは実は素朴に、初詣で「一年分の人生の前祝い」をしている。そう考えることができそうです。

というわけで初詣は、「予祝」の側面を意識することをお勧めします。できれば、12月までの良いこと悪いことを大晦日で一区切りしながら、けれども、それらを全部丸ごとうまく活かす一年にする、なんて前向きな思いを添えて。きっと気持ちの良い初詣になるはずですよ。

ちなみに香椎宮は「夫婦の宮」といい、主祭神がご夫婦というめずらしい神社です。自分のことだけではなくお互いのことも祈る、平和を祈る神社ですとお伝えしています。けれどもどこの神社でも、みんなの幸せを祈るもの。初詣の際はもう一つ、自分だけではなく、多くの人たちの「一年分の人生の前祝い」を意識することをお勧めします。出来れば好きな人のことも嫌いな人のことも全部丸ごと。そうすればきっともっと、気持ちの良い一年になるはずですよ。

香椎宮 権禰宜 木下英大

## 香椎宮

創建1300年を迎える勅祭社。国の重要文化財である本殿の檜皮屋根や漆塗社殿が30年ぶりの保存修理を経て美しい佇まいを見せている。  
〒813-0011  
福岡県福岡市東区香椎4-16-1  
TEL:092-681-1001



1杯の価格でうどん  
3玉まで増量できます!



## 04 春月庵

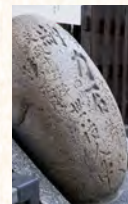
長寿の縁起物といわれるうどんを、発祥の地で食す! 鎌倉時代のうどんを再現した「中世博多うどん」は、モチモチした食感で小麦の風味を楽しめる。  
TEL:092-473-2911  
営業時間:11:00~16:00頃(土曜は~15:30)  
※麺がなくなり次第、終了  
店休日:日曜・祝日



厄八幡らしい縁起物の「おきやがり(張子だるま)」。七転び八起の精神を見習おう。

厄除け祈願は年末年始に限らず、通年受付  
TEL:092-431-1391  
受付時間:社務所9:30~15:30  
境内参拝は自由 ※1月1日は閉所

江戸時代、重たい石を持ち上げた木村興五郎の名前が刻まれた「力石」。力持ちのパワーにあやかう!



行列ができる繁忙期でも、参拝のみだと待ち時間はほとんどないのでご安心を。

「厄年は医学の観点からも体質の変わり目とされ、社会的な立ち位置の変化がある時期と概ね一致すると言われています」とは、宮司の高木茂之さん。ご自身も厄年に災いに遭い、それを乗り越えてきた経験者です。新年の心配事は「厄八幡」で落としましょう!

災いを払って健やかに行列ができる「厄八幡」。

正式名称は「若八幡宮」なのに、地元・福岡では「厄八幡」という通称の方が有名なほど、「厄災除け」のご利益で知られ、福岡県民はもちろん県外からの参拝者も多い神社です。特に祭神の大乙貴命(おなむちのみこと)、少彦名命(すくなひこなのみこと)は「医薬の神」なので、病氣や怪我などの厄災を祓うと信じられているのかもしれない。そのご利益にあやかりたいと、新暦と旧暦の大晦日に行われる「年越厄災除大祭」や年初には、厄除け祈願待ちの人々が神社の外まで行列をつくりまわす。

03 若八幡宮

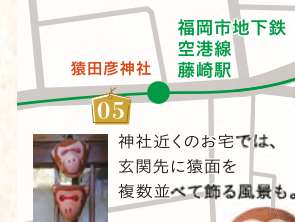
## 機内誌を持って出かけよう!

福岡空港から地下鉄で立ち寄れる神社。旅の空き時間に合わせて参拝してみませんか。

※新しい機内誌をご希望の場合は客室乗務員へお知らせください。



## area-03 猿田彦神社周辺MAP



神社近くのお宅では、玄関先に猿面を複数並べて飾る風景も。手のひらサイズのかわいらしい申みくじはお土産にもぴったり。

職人が手作りする「猿面」は、一つひとつの表情が微妙に違うのも魅力。



2024年の初庚申は2月26日(月)、二番庚申は4月26日(金)  
TEL:092-823-0089  
受付時間:社務所9:00~17:00  
境内参拝は自由

幸せを呼ぶ「猿面」が人気道ひらきの神にお参りを日本神話に「道ひらきの神」として登場する猿田彦大神(さるとたひこおおかみ)を祭る神社。新たな道がひらけるパワースポットです。また「猿は木から落ちない」という所以から、合格祈願の参拝者も多いのか。一年のうち、最も参拝者が多いのが、年初めの庚申の日に行われる「初庚申大祭」。この日に得た「猿面」を玄関先に掛けると、外から入ろうとする魔に猿が睨みを利かせるので、1年を安寧に暮らせると信じられています。猿面は初庚申祭だけではなく、60日に一度巡る庚申の日限定で授与されます。可愛い縁起物を持ち帰りませんか?

05 猿田彦神社

## Access

